

日 本 史

〔 I 〕 次の (1) ～ (4) の平安時代前後の社会・経済に関する文章を読んで、下記の【設問 a】～【設問 i】の解答を解答欄 I - A に記せ。また【設問ア】～【設問コ】の解答を解答欄 I - B に記入せよ。なお、同一記号の空欄には同一語句が入る。(57点)

- (1) 8世紀後半から9世紀になると、農民間に貧富の差が拡大した。また、有力農民も貧窮農民も浮浪・逃亡などさまざまな手段で負担を逃れようとし、班田収授の実施はしだいに困難になった。10世紀の初めは、律令体制の行き詰まりがはっきりしてきた時代であった。政府は、902年に出した法令で、違法な土地所有を禁じたり、班田を命じたりして、律令制の再建を目指した。また914年には (ウ) が律令にもとづく地方政治がおこなえていない状況を指摘している。しかし国司のもとで実務を担っていた郡司たちの力が衰え、もはや戸籍・計帳の作成や班田収授も実施できなくなっていたため、租や調・庸を取り立てて、諸国や国家の財政を維持することはできなくなっていた。こうした事態に直面した政府は、任国に赴任する国司の最上席者に大きな権限と責任を負わせるようにし、この地位はやがて (a) と呼ばれるようになった。国内支配を一任された (a) は、私財をたくわえつつ、朝廷・院宮王臣家が催す行事や殿舎・寺社の造営などにかかる巨額の費用を請け負い、その見返りに官職に任じてもらう (b) や、同じ官職に再任される (c) がおこなわれ、人事権をにぎる摂関家にはとくに富が集中した。やがて (a) のなかには、任国に赴任せず、(エ) を京から国衙に派遣して政務を代行させるものもあらわれた。
- (2) 11世紀になると、盛んに墾田を開発し大規模な農業経営をおこなう開発領主とよばれる層があらわれた。開発領主の中には、国衙からの干渉を免れるために、所領を含む広大な土地を貴族や大寺社に寄進し、その権威を背景に政府から官物や臨時雑役の免除を認めてもらう荘園にして、みずからは荘官となる者も現れた。上野国の新田荘では、開発領主から荘園の寄進を仲介し

た中下級貴族が（ e ）として、本家のもとで荘園の管理・経営にあたった。なお（ e ）・本家のうち実質的な支配権を持つものを本所といった。やがて荘園内での開発が進展するにともない、荘園側と国衙との対立が激しくなると、国衙の使者の立ち入りを認めない不入の特権を得る荘園も多くな^キっていった。

（3）11世紀後半は、中央政界でも大きな変化がおきた。ときの摂政・関白を外戚としない（ f ）天皇は、即位すると新たな政治を進めた。天皇は学識^クにすぐれた人材を登用し、荘園の増加により公領が圧迫されているとして、1069年に荘園整理令を出し、（ g ）を設けて、摂関家を含む全荘園領主から文書を提出させ、基準にあわない荘園を整理した。

（4）白河天皇は、成長が著しい武士を登用し、父にならって親政をおこなった。1086年に幼少の堀河天皇に位をゆずって上皇となり、後に堀河天皇が亡くなると、若い鳥羽天皇を位につけて本格的な院政を始めた。上皇の周囲には富裕な（ a ）や后妃・乳母の一族などの院近臣と呼ばれる一団が形成され、上皇から荘園や収益の豊かな国を与えられた。とくに鳥羽上皇^hの時代になると、院の周辺に荘園の寄進が集中したばかりでなく、有力貴族や大寺社へのⁱ荘園の寄進も増加した。大寺社は国司やほかの荘園領主と争い、神木や神輿を先頭に立てて朝廷に強訴をおこなった。なかでも興福寺と延暦寺の勢力は強大で、南都・北嶺とよばれた。

【設問ア】^コ下線部アについて、戸籍には兵役や租税などを負担する成人男性を避けて、負担の少ない女性などの登録を増やす偽りの記載（偽籍）が目立つようになった。902年の戸籍の断簡で、女性を多くしようと作為した偽籍の実態がわかるのは、どこの国の戸籍か。次のうちから1つ選び、その番号を、解答欄I－Bに記入せよ。

1. 筑前国 2. 阿波国 3. 御野国 4. 下総国

【設問イ】下線部イについて、この法令が出された902年の和年号を、次のうちから1つ選び、その番号を、解答欄I－Bに記入せよ。

1. 弘仁 2. 延喜 3. 延久 4. 寛徳

【設問ウ】空欄（ウ）には914年に「意見封事十二箇条」を提出した人物名

が入る。その人物名を、次のうちから1つ選び、その番号を、解答欄I-Bに記入せよ。

1. 三善為康
2. 紀夏井
3. 三善清行
4. 菅原道真

【設問a】空欄（ a ）に入る適切な語句を、解答欄I-Aに漢字2字で記せ。

【設問b】空欄（ b ）に入る適切な語句を、解答欄I-Aに漢字2字で記せ。

【設問c】空欄（ c ）に入る適切な語句を、解答欄I-Aに漢字2字で記せ。

【設問エ】空欄（ エ ）に入る適切な語句を、次のうちから1つ選び、その番号を解答欄I-Bに記入せよ。

1. 留守所
2. 目代
3. 税所
4. 田所

【設問オ】下線部オに関して、1108年の浅間山噴火で荒廃した新田郡西南部を再開発し、上野国新田荘を形成した新田氏一族の祖の人物名を、次のうちから1つ選び、その番号を解答欄I-Bに記入せよ。

1. 源義仲
2. 源義親
3. 源義平
4. 源義重

【設問d】下線部dについて、太政官符や民部省符によって荘田の不輸租やその領有を公認した荘園を、何と呼ぶか。解答欄I-Aに漢字4字で記せ。

【設問e】空欄（ e ）は、上野国新田荘では院の近臣の藤原忠雅である。空欄（ e ）に入る適切な語句を、解答欄I-Aに漢字2字で記せ。

【設問カ】下線部カについて、上野国新田荘の本家は、鳥羽上皇が1154年に建立した御願寺である。その名称を次のうちから1つ選び、その番号を解答欄I-Bに記入せよ。

1. 金剛心院
2. 蓮華王院
3. 無量光院
4. 白水阿弥陀堂

【設問キ】下線部キについて、国内の耕作状況を調査し、徴税の負担量を定めるために派遣された役人は何と呼ばれたか。次のうちから1つ選び、その番号を解答欄I-Bに記入せよ。

1. 押領使
2. 追捕使
3. 冊封使
4. 検田使

【設問f】空欄（ f ）に入る天皇名を、解答欄I-Aに漢字で記せ。

【設問ク】下線部クに該当する人物を、次のうちから1つ選び、その番号を解答欄I-Bに記入せよ。

1. 藤原行成
2. 三善康信
3. 大江匡房
4. 梶原性全

【設問g】空欄（ g ）は、1069年に出された荘園整理令の実施にあたり、従来国司にゆだねていた荘園の整理の審査を厳密におこなうべく太政官にもうけた組織である。この組織は何と呼ばれたか。解答欄I－Aに漢字7字で記せ。

【設問ケ】下線部ケに関係して、34か所の荘園のうち13か所を収公された、大安寺の行教が九州から勧請した神社を、次のうちから1つ選び、その番号を解答欄I－Bに記入せよ。

1. 北野神社
2. 日吉神社
3. 祇園社
4. 石清水八幡宮

【設問h】下線部hに関係して、鳥羽上皇が皇女に与えた御領を中心に、最盛期には200か所以上におよんだ荘園群の名称を、解答欄I－Aに漢字4字で記せ。

【設問i】下線部iに関係して、後白河法皇が六条殿内に設けた持仏堂に付属された荘園群の名称を、解答欄I－Aに漢字4字で記せ。

【設問コ】下線部コに関係して、詞書中に1296年に制作したことが記されている、鎌倉時代の南都・北嶺などの僧侶の驕慢を風刺して描いた絵巻を、次のうちから1つ選び、その番号を解答欄I－Bに記入せよ。

1. 大山寺縁起絵巻
2. 信貴山縁起絵巻
3. 鳥獣人物戯画
4. 天狗草紙

〔Ⅱ〕 次の(1)～(3)の文章を読み【設問ア】～【設問ソ】に答えよ。なお、同一記号の空欄には同一語句が入る。(45点)

- (1) 徳川幕府は幕藩体制を整備するとともに、キリスト教の禁止を徹底するために貿易や海外との往来を制限するようになった。貿易制限は西国大名が独自に貿易を行うことによって力を付けることを防ぐのみならず、幕府が貿易の利益を独占するためにも必要だった。まず中国船を除く外国船の寄港地を（ア）と長崎に制限し、次いで（イ）船の来航を禁じた。寛永10年(1633)には（ウ）船以外の日本船の海外渡航を禁止し、寛永12年(1635)には日本人の海外への渡航も海外からの帰国も禁止した。寛永14年

(1637) に起こった大規模な一揆を鎮圧後、宣教師を乗せてくる可能性のある (エ) 船の来航を禁止した。こうして日本はいわゆる鎖国の状態となり、幕府が貿易を独占する体制が確立し、国内ではキリスト教の禁止が徹底され、幕府の統制力が一層強まった。

【設問ア】空欄 (ア) に当てはまる地名として正しいものを下記から1つ選び、その番号を解答欄Ⅱ-Bに記入せよ。

1. 平戸 2. 大坂 3. 奄美 4. 鹿児島

【設問イ・エ】空欄 (イ) ・ (エ) に当てはまる国名として正しいものを下記からそれぞれ1つ選び、その番号を解答欄Ⅱ-Bに記入せよ。

1. ポルトガル 2. イギリス 3. スペイン 4. 中国

【設問ウ】空欄 (ウ) に当てはまる語句を解答欄Ⅱ-Aに漢字で記せ。

【設問オ】下線部オに関して、この状態となって以降、日本と国交のあった国 (a)、国交はないが貿易を行っていた国 (b) の組み合わせとして正しいものを下記から1つ選び、その番号を解答欄Ⅱ-Bに記入せよ。

1. a 朝鮮・中国、b オランダ・琉球王国
2. a 琉球王国・朝鮮、b 中国・オランダ
3. a オランダ・朝鮮、b 中国・琉球王国
4. a 中国・琉球王国、b 朝鮮・オランダ

(2) 豊臣秀吉による朝鮮侵略以来、朝鮮との外交関係は停滞していたが、徳川幕府は対馬藩主の (カ) 氏に朝鮮と交渉する地位を認めた。貿易は慶長14年 (1609) に朝鮮と (カ) 氏との間で結ばれた (キ) 約条によって再開された。それに伴い、(ク) に日本からの使者が滞在するための倭館が設置され、(カ) 氏は役人や商人を派遣した。こうして (カ) 氏は朝鮮外交上の特権的な地位 (対朝鮮貿易の独占) を得た。一方、朝鮮からは慶長12年 (1607) 以降、おもに将軍就任を祝して使節が派遣された。江戸時代を通じて計 (ケ) 回の使節が来日し、4回目からは朝鮮通信使と呼ばれた。

【設問カ】空欄 (カ) に当てはまる大名家の名を解答欄Ⅱ-Aに漢字で記せ。

【設問キ】空欄 (キ) に当てはまる条約名を解答欄Ⅱ-Aに漢字で記せ。

【設問ク】空欄（ク）に当てはまる地名を解答欄Ⅱ－Aに漢字で記せ。

【設問ケ】空欄（ケ）に当てはまる数字として正しいものを下記から1つ選び、その番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

1. 8 2. 10 3. 12 4. 15

【設問コ】対馬藩の儒学者で、倭館に滞在して朝鮮語を学び、同地で常に朝鮮人と応接し、来日した朝鮮通信使にも随行した経験を持つ人物として正しいものを下記から1つ選び、その番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

1. 山鹿素行 2. 荻生徂徠 3. 林羅山 4. 雨森芳洲

(3) いわゆる鎖国の下で幕府が海外事情を得るための情報源の一つとなったのがオランダ（サ）である。これは長崎の出島へオランダ船が入港するごとにオランダ商館長が長崎奉行に海外情報を提出し、それを通詞が翻訳して幕府に提出したものである。天保11年（1840）に（シ）の禁止をめぐり清とイギリスの間で戦争が始まると、幕府はより詳しい情報の提供を求め、「別段（サ）」も提出されるようになった。

以下の史料（a）はオランダ国王が世界情勢の変化を説いて幕府に開国を勧告した親書、史料（b）は米国が日本に向けて使節団を派遣するとの情報を伝えた「別段（サ）」である。

(a) 「謹て古今の時勢を通考するに、天下の民は速に相親む者にして、其勢ひは人力のよく防ぐ所にあらず。（ス）船（中略）を創製せしよりこのかた、各国相距ること遠きも猶近きに異ならず。かくの如く互に好みを通ずるの時に当り、独り国を鎖して万国と相親まざるは人の好みする所にあらず。貴国歴代の法に異国人と交を結ぶ事を厳禁し給ひしは、欧羅巴洲にて遍く知る所なり。老子曰、賢者位に在れば特によく治平を保護す（中略）。故に古法を堅く遵守して反て乱を醸さんとせば、其禁を弛むるは賢者の常経のみ。これ殿下に丁寧に忠告する所なり。今貴国の幸福なる地をして兵乱の為に荒廢せざらしめんと欲せば、異国人を厳禁する法を弛め給ふべし。これ素より誠意に出る所にして、我国の利を謀るには非ず。夫れ平和は懇に好みを通ずるに在り。懇に好みを通ずるは交易に在り。冀くは睿智を以て熟計し給はん事を。」(弘化元年

(1844)

(b) 「近頃又風評仕候_ルは、北亞墨利加合衆国政堂より船を仕出し、日本と交易を取結はんため御当国へ参り申べき由_ル御座候／此一条_ル付左の通承_ハり候／合衆国より／日本帝へ使節差出し^{プレジデント}伯理璽天徳合衆国の国政總督よりの書簡を奉り、且つ日本の漂客_セを連れ参り_ソ候由_ル御座候／此使節_ハ又北亞墨利加の民人交易のため日本の一、二の港へ出入りするを許されん事を願ひ、且又相応なる港を以て石炭の置場と為すの許を得て、「カリホルニア」と支那との間_ル往来する（ス）船の用_ル備へんと欲し候由_ニ御座候」(嘉永5年(1852))

【設問サ】空欄（サ）に当てはまる語句を解答欄Ⅱ－Aに漢字で記せ。

【設問シ】空欄（シ）に当てはまる語句を解答欄Ⅱ－Aにカタカナで記せ。

【設問ス】空欄（ス）に当てはまる語句を解答欄Ⅱ－Aに漢字2字で記せ。

【設問セ】下線部セに関して、この使節が立ち寄った地域として正しいものを下記から1つ選び、その番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。

1. 長崎 2. 琉球 3. 新潟 4. 兵庫

【設問ソ】下線部ソに関して、この人物名を解答欄Ⅱ－Aにカタカナで記せ。

〔Ⅲ〕 次の(1)(2)の文章を読み、文中の空欄または下線部に対応する下記の

【設問a】～【設問h】および【設問ア】～【設問ク】に答えよ。 (48点)

(1) 1937年に北京郊外で日中両国軍の武力衝突がおこると、第1次近衛文麿内閣は当初は不拡大方針をとったが、軍部の圧力に屈し中国へ兵力を増派した。国民政府側は徹底抗戦の姿勢をとり、戦線は拡大し、日中戦争は全面戦争に発展した。戦争の長期化にともない、日本国内では国家予算に占める軍事費が急増し、経済統制や国民に戦争協力をうながす体制が強化されていった。政府は国民精神総動員運動を開始し、1938年には（a）を制定し、戦争遂行に必要な労働力や物資割当の統制および運用を議会の承認を経ずに実施できるようにした。さらに、1938年度から、（ア）によって物資動員計画が作成され、軍需品は優先的に生産された。1939年には、（a）に基

づき、一般国民を強制的に軍需産業へ召集し就労させる法令を制定した。同年に第^b二次世界大戦が勃発すると、快進撃を続けるドイツの影響を受け、1940年、(イ) 内閣は一国一党の国民組織を結成しようと、新体制運動を推進した。これにより、既成政党は次々と解散し、新体制運動の指導的立場として (c) が結成^ウされた。やがて、(c) は、部落会や町内会、隣組を下部組織におき、上意下達の官製組織として国民生活の統制に大きな役割を果たしていった。戦時体制の形成にともない統制の対象は思想にもおよび、国家主義的機運が高まるとともに、社会主義や自由主義の思想に対する弾圧も厳しさを増した。文部省は、天皇中心の国家観を打ち出した『(オ)』を1937年に発行し、全国の学校や官庁に配布するなど、国民思想の教化を進めた。

【設問 a】文中の空欄 (a) にあてはまる法令を、解答欄Ⅲ－Aに漢字6字で記せ。

【設問ア】文中の空欄 (ア) にあてはまる言葉を次のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 枢密院
2. 企画院
3. 軍需省
4. 商工省

【設問 b】この法令の名称を解答欄Ⅲ－Aに漢字5字で記せ。

【設問イ】文中の空欄 (イ) にあてはまる言葉を次のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 平沼騏一郎
2. 阿部信行
3. 米内光政
4. 第2次近衛文麿

【設問ウ】このとき解散した党として、誤っているものを次のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 立憲政友会
2. 立憲民政党
3. 社会大衆党
4. 日本共産党

【設問 c】文中の空欄 (c) にあてはまる組織名を、解答欄Ⅲ－Aに漢字5字で記せ。

【設問エ】1937年から1938年にかけて、反ファシズム人民戦線を企図したとして、多くの社会主義者や学者が検挙された。この人民戦線事件で検挙された人物を、次のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 大内兵衛
2. 矢内原忠雄
3. 森戸辰男
4. 津田左右吉

【設問オ】文中の空欄（オ）にあてはまる冊子の名称を、次のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

- | | |
|------------|----------|
| 1. 臣民の道 | 2. 国体の本義 |
| 3. 皇国臣民の誓詞 | 4. 国策の基準 |

(2) 1945年に終戦を迎えると、日本はポツダム宣言に基づき連合国に占領された。日本本土では、占領政策は最高司令官の指令や勧告にもとづき日本政府が政治を行う（d）の形で進められた。占領初期には日本の非軍事化や民主化が重視されたが、冷戦が激しさを増すと、アメリカは占領政策を転換し、日本を独立させ西側陣営に編入させるため、平和条約の締結を急いだ。1951年にサンフランシスコ平和条約が調印され、翌年、条約が発効すると、日本は独立国^{カ・キ}としての主権を回復した。講和後、第3次吉田茂内閣は再軍備と国内治安体制の強化を進め、労働運動や社会運動をおさえるための法整備を進めた。GHQ/SCAPの指令で設置された警察予備隊は（e）に改組され、1954年にはアメリカとMSA協定を締結し、自衛力の増強を進めた。このような動きは戦前への回帰を人びとに想起させ、革新勢力は占領期改革の民主化を否定するものにとらえ、反対姿勢を強め、アメリカ軍基地反対闘争が日本各地で展開された。1954年には中部太平洋ビキニ環礁でアメリカが実施した水爆実験で、日本の漁船（f）が被爆したことをきっかけに、原水爆禁止運動も全国的な高まりを見せた。また、サンフランシスコ平和条約の発効を待たずに公職追放^gの解除がはじまり、政界に復帰する政治家もいた。鳩山一郎^クもその一人であるが、1954年に内閣を組織すると、占領政策の是正を目指し、自衛力の増強を進めるとともに憲法改正をとらえた。これに対抗する革新勢力は左派と右派に分裂していた日本社会党^hが1955年に再統一し、憲法改正と再軍備の阻止を目指した。保守政党側も、財界の強い要望を背景に自由民主党が結成され、両党が国会の議席数の大部分を占めるようになった。

【設問d】文中の空欄（d）にあてはまる最も適切な語句を、解答欄Ⅲ－Aに漢字4字で記せ。

【設問カ】サンフランシスコ平和条約について述べている下記の文のうち、正し

いものを1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 日本の領土は、ほぼ日露戦争以前の段階まで戻された。
2. 奄美群島や沖縄諸島、小笠原諸島は、引き続き連合国の施政権下に置かれた。
3. 主要な交戦国であった中国は、会議に参加したが調印しなかった。
4. 連合国と日本とが協定を結ぶことによって、外国軍隊が日本に駐屯・駐留することはさまたげないとされた。

【設問キ】 サンフランシスコ平和条約と同時に締結された日米安全保障条約について述べている下記の文のうち、誤っているものを1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 日本はアメリカ軍に基地を提供し、駐留費用を分担することが記載された。
2. アメリカが日本を防衛する義務は明示されなかった。
3. サンフランシスコ平和条約が締結された日に、吉田茂が調印した。
4. 条約の有効期間は定められていなかった。

【設問e】 文中の空欄（ e ）に入る組織名を解答欄Ⅲ－Aに漢字で記せ。

【設問f】 文中の空欄（ f ）に入る船名を解答欄Ⅲ－Aに漢字5字で記せ。

【設問g】 公職追放の解除により政界に復帰し、1960年の新安保条約に調印した首相は誰か。その人物名を解答欄Ⅲ－Aに漢字で記せ。

【設問ク】 鳩山一郎は1954年から1956年まで3回にわたり内閣を組織した。鳩山一郎内閣期の出来事として、誤っているものを1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 憲法調査会法の成立
2. 国際連合への加盟
3. 日韓基本条約の調印
4. 国防会議の設置

【設問h】 日本社会党の結成に加わり、1947年に連立内閣を組織したのは誰か。その人物名を、解答欄Ⅲ－Aに漢字で記せ。